



女子サッカー部報告

編集
京井 杏樹・木成 亜梨沙(2年生)

毎日ブログ更新!最新情報はこちらで!!
<http://toin.sakura.ne.jp/>

CREATE PROGRESSIVE

2015年5月21日 NO.76

2015-2016 シーズンチームスローガン:革新を起こす

～グループリーグ混戦で2位～

めぬまカップは12位で終わる

目標のベスト8には届かず

第21回選抜高校女子サッカー大会「めぬまカップ」in 熊谷は、3月25日から29日まで埼玉県熊谷市で行われた。大阪桐蔭は今回8回目の出場。6チームの総当りの予選リーグでは、宇和島南(愛媛)に5-0、飛鳥(東京)に2-1、前橋育英(群馬)2-0で勝利したが、磐田東(静岡)に1-1で引き分け、久喜(埼玉)に0-1で敗れたため、1位の飛鳥に勝点2及ばずグループ2位通過となった。順位別トーナメントでは追手門学院(大阪)と対戦し1-0で勝利したが、湘南学院(神奈川)に0-1で敗れ、11・12位決定戦へ進むことになった。ここでは、幕張総合(千葉)と当たり、0-0でPKまでもつれ込んだが4-5で敗れ、めぬまカップは48チーム中12位に終わった。

◇11・12位決定戦(3月29日、熊谷スポーツ運動公園補助陸上競技場)25分ハーフ

大阪桐蔭 0-0(0-0)PK4-5 幕張総合

前半は大阪桐蔭がボールを支配するものの、なかなかチャンスを決めきれず0-0で折り返す。後半は接戦となったが、お互い決め手を欠きPK戦にもつれこんだ。新チームになって初めてのPK戦は4-5でやぶれた。

◇予選リーグ(3月26、27日、熊谷スポーツ運動公園ほか)20分ハーフ

大阪桐蔭 5-0(1-0)幕張総合

【得点】安永2、大嶋、京井、山下

大阪桐蔭 0-1(0-1)久喜高校

大阪桐蔭 2-1(1-1)飛鳥高校

【得点】永野、京井

大阪桐蔭 1-1(1-1)磐田東

【得点】大嶋

大阪桐蔭 2-0(0-0)前橋育英

【得点】安永2

◇順位決定トーナメント(3月28、29日、熊谷スポーツ運動公園ほか)25分ハーフ

大阪桐蔭 1-0(0-0)追手門学院

【得点】安永

大阪桐蔭 0-1(0-1)湘南学院

◇第2戦(3月22日、十文字大学グラウンド)40分ハーフ

大阪桐蔭 1-0(0-0)十文字大学

【得点】47分大熊

◇第3戦(3月22日、清瀬内山ラウンド)40分ハーフ

大阪桐蔭 2-4(1-2)早稲田大学

【得点】21分、51分大嶋【失点】12分、19分

72分、77分

◇第4戦(3月23日、清瀬内山グラウンド)40分ハーフ

大阪桐蔭 1-4(1-3)関東学生選抜

【得点】30分大嶋【失点】10分、16分、24分、

79分失点

◇第5戦(3月23日、清瀬内山グラウンド)40分ハーフ

大阪桐蔭 0-9(0-7)筑波大学

【失点】15分、29分、29分、30分、36分、37

分、38分、47分、52分失点

中村順氏講習会に参加

3月23日、なでしこJAPANコーチ、大宮アルディージャ育成部長の中村順氏の講演会が東洋大学で行われた。世界の現代サッカーのトレンドや女子サッカーの傾向など、貴重な話をたくさん聞かせていただいた。中でも印象的だったのはパススピード。映像でバイエルンミュンヘンの練習が映され速いパスとそれを正確にコントロールする技術には世界トップクラスのレベルを感じた。また、ドイツ代表GKノイアーがフィールド練習に参加している動画には、キーパーでありながら正確なボールコントロールをみせ驚かせた。現代の世界サッカーは、GKにも高度な足元の技術が求められていることを知った。

新高校1年生が入学

4月4日、桐蔭アリーナで入学式が行われた。女子サッカー部に新たな仲間が加わり34人での活動が開始した。今年入学した11人は女子サッカー部10期生となる。入学式前の4月2日には吉野宮滝野外学校に行き、初めてHRT(ヒューマン・リレーショントレーニング)に取り組んだ。そこでは、一つのことを仲間と一緒に取り組むことや伝えることの難しさを体験した。

上海選抜チームと国際試合

◇上海戦(4月9日、J-Green 堺S10)40分ハーフ

大阪桐蔭 2-1(0-1)上海

【得点】65分永野、69分大嶋【失点】40分

相手は上海の体育学校のチーム。前半終了間際、サイドチェンジから左サイドを破られ、ゴールラインギリギリからマイナスへ出されたパスを決められ失点。0-1での折り返しとなった。しかし後半は大阪桐蔭も自分たちのペースをつかむことができ、高い位置でのスローインを獲得。京井のスローインを永野が受け、京井に落とす。京井はダイレクトでボールをゴール前に放り込み、そこに木成が走りこみシュート。木成のシュートはわずかに枠を外れたが永野が反応し押し込んで同点とした。それからわずか4分後、大阪桐蔭のクリアボールを安永が拾いターン、裏へ走り出した大嶋に相手のセンターバックの逆足をつくような絶妙なスルーパスを出し大嶋はキーパーとの1対1を冷静に決めて逆転に成功。そのままゴールを守りきり勝利で試合を終えた。

学習合宿に参加

4月14日から18日まで、滋賀県琵琶湖グラウンドホテルで春季学習合宿が行われた。朝は授業、昼はクラブごとに練習、夜も授業とハードな日程だったが、充実した時間を過ごすことができた。女子サッカー部は、伊香立グラウンドを借りて練習した。3日目の16日には、ビックレイクのきれいに整備されている人工芝を借りて練習した。最終日には、聖泉大学人工芝のグラウンドで聖泉大学、八幡商業高校と練習試合を行った。

十文字カップフェスティバル

3月21日から23日まで十文字女子サッカーフェスティバルが行われた。十文字学園大学が東京新座市に人工芝グラウンドを建設し記念大会が開催され招待された。レベルの高い相手と貴重な試合をすることができたが、勝利することが難しく、多くの課題が残る大会となった。

◇第1戦(3月21日、十文字大学グラウンド)40分ハーフ

大阪桐蔭 1-9(1-3)十文字高校

【得点】4分京井【失点】18分、21分、22分、48

分、49分、50分、58分、62分、65分失点